一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成29年度第4回 理事会 議事録

【開催日時】平成29年5月19日(金曜日)12:10~13:20

【開催場所】仙台国際センター会議棟 小会議室1

【出席した理事】田口敏彦、德橋泰明、大川 淳、川上 守、山崎正志、岩﨑幹季、竹下克志、

永島英樹、中村博亮、中村雅也、根尾昌志、前田健

【欠席した理事】島田洋一、種市 洋、波呂浩孝、山下敏彦

【出席した監事】加藤文彦、松永俊二

【議事の経過の要領及びその結果】

田口敏彦理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

審議・決議事項

1. 会員審査(4月分)

田口理事長が、島田理事に代わり 4 月の入退会希望者の審査結果を示し、決議を求めた。一同検 討の結果、承認した。

2. 評議員選考委員会の件

田口理事長が、評議員選考委員について各地区の代表となる委員の候補を示した。

北海道地区:山下 敏彦

東北地区 :島田 洋一

関東地区 : 大川 淳

中部地区 : 加藤 文彦

近畿地区 : 中村 博亮

中四国地区:永島 英樹

九州地区 :松永 俊二

一同検討の結果承認した。評議員選考委員についての会告は7月に掲示され、7月20日までに各地区から異論が出なければ決定することを確認した。

3. プロジェクト委員の追加

川上理事が、プロジェクト委員会の新規プロジェクト担当者から1名委員を追加したいとして、候補者の履歴を紹介した。一同、審議の結果、2名同所属から委員に加わることになるため、再度プロジェクト委員会にて検討することとなった。

4. その他

特になし

審議・報告事項

1. Spine Week 2020 について

田口理事長が、Spine Weekの担当者からのメールの内容と先方への回答について説明した。学会の開催日、経費などの問題があり、共同開催や差遣を現時点で決裁することは難しいと回答したことを報告した。

2. 会費滞納による除籍に対する救済の件

大川理事が、2016 年 3 月に会費 2 年以上の未納で除籍となった会員について、救済するかどうかの 審議を依頼した。定款の規定通り除籍とし、特に対応しないことになった。

3. 会員システムの件

大川理事が、国際化に向けて会費のカード決済機能のある会員システムを構築することについて、 現事務局の毎日学術フォーラムからの見積を提示し、内容を説明した。一同検討の結果、カード決 済には手数料がかかるため継続審議とし、会員システムの導入については承認した。

4. LIF 継続調査のオプトアウトについて

岩崎理事が、LIFの継続調査について、個人情報保護法改定を受けて、オプトアウトの資料を修正したことを説明した。倫理委員会担当の永島理事が、倫理委員会で新技術評価検証委員会から提出されたオプトアウトのための修正資料を査収し、問題ないことを確認したと報告した。一同審議の結果、承認した。

5. 第1回データベース委員会報告

岩崎理事が、データベース委員会にて進行中の研究についての計画書や倫理申請を 6 月に予定していると報告した。

6. 脊椎脊髄外科専門医試験の実施について

中村博亮理事が、脊椎脊髄外科専門医試験に際しては、指導医を 2 回更新した人が対象で、受験可能な人に送付予定のハガキについて説明した。

7. その他

中村雅也理事が、継続議題となっていた SAS (Spine Across the Sea)の開催については、従来通り3年に1回とし、参加や金銭面の条件については NASS 側とさらに検討することになったと報告した。

以上

平成 29 年 5 月 19 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 田口敏彦

監 事 加藤文彦

監 事 松永俊二